

R4新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業一覧

R4.3.31時点

| 進捗 | NO. | 事業名 | 担当課 | 着手日 | 完了日 |
|------|-------|---------------------|-------|------------|------------|
| 完了 | 1 | 給食費支援事業 | 教育委員会 | 令和4年4月7日 | 令和5年3月15日 |
| 完了 | 2 | がんばる観光事業者応援事業費補助金 | 企画観光課 | 令和4年4月1日 | 令和5年3月31日 |
| 完了 | 3 | たのはた産品消費拡大支援事業 | 産業振興課 | 令和4年4月1日 | 令和5年3月30日 |
| 完了 | 4 | 田野畑村子育て世帯臨時特別給付金 | 住民生活課 | 令和4年6月24日 | 令和5年3月30日 |
| 完了 | 5 | たのはた産品を活用した商品開発支援事業 | 産業振興課 | 令和4年9月8日 | 令和5年3月30日 |
| 完了 | 6 | 菌床しいたけ生産緊急支援事業 | 産業振興課 | 令和5年3月14日 | 令和5年3月30日 |
| 完了 | 7 | プレミアム商品券事業 | 企画観光課 | 令和4年7月5日 | 令和5年3月15日 |
| 完了 | 8 | 観光情報発信事業 | 企画観光課 | 令和4年6月17日 | 令和4年11月16日 |
| 完了 | 9 | 教育旅行誘致支援事業 | 企画観光課 | 令和4年4月5日 | 令和4年11月10日 |
| 事業中止 | 10 | 欠番 | | | |
| 完了 | 11 | 田野畑村産業開発公社営業活動促進事業 | 産業振興課 | 令和4年6月15日 | 令和5年3月31日 |
| 完了 | 12・16 | 農林水産物安定生産支援補助金 | 産業振興課 | 令和4年9月26日 | 令和5年3月10日 |
| 完了 | 13 | 三陸鉄道運行維持支援金 | 企画観光課 | 令和4年11月18日 | 令和5年1月20日 |
| 完了 | 14 | 介護施設物価高騰対策支援交付金 | 住民生活課 | 令和4年12月1日 | 令和5年3月30日 |
| 完了 | 15 | 障害福祉施設物価高騰対策支援交付金 | 健康福祉課 | 令和4年12月1日 | 令和5年3月10日 |

| | |
|------|---|
| 事業番号 | 1 |
|------|---|

| | |
|-----|---------|
| 事業名 | 給食費支援事業 |
|-----|---------|

【事業概要】

| | |
|------------|---|
| 事業目的・効果 | コロナ過における物価高騰等により経済負担を強いられている小中学校の児童生徒を持つすべての子育て世帯に対し給食費を支援する |
| 事業概要 | R4年4月～R5年3月までの12カ月分給食費 |
| 事業実績・積算根拠等 | <p>対象者 4月～12月 210人（小学生131人、中学生79人） 1月～ 3月 212人（小学生132人、中学生80人）</p> <p>1食単価 4月～10月 小学生260円/人、中学生300円/人 11月～ 3月 小学生290円/人、中学生335円/人</p> <p>給食供給期間 小学校 R4.4.8 ～ R5.3.15 中学校 R4.4.7 ～ R5.3.14</p> |
| 交付対象者 | — |

【事業費及び財源】

| | |
|-------|------------|
| 事業費 | 11,056,705 |
| 交付金 | 10,960,000 |
| その他財源 | |
| 一般財源 | 96,705 |

【評価】

| | |
|------------------|--|
| 事業評価 (直接的効果等) | <p>児童生徒の給食費を年間を通して免除し、保護者の経済的負担を軽減した。</p> <p>小学生分 131人 @260円 115食 3,774,940円 @290円 36食 1,291,660円 132人 @290円 39食 1,407,950円</p> <p>中学生分 79人 @300円 114食 2,648,550円 @335円 35食 845,280円 80人 @335円 43食 1,088,325円</p> <p>4月～12月計 210人 8,560,430円 1月～ 3月計 212人 2,496,275円</p> |
| 事業評価 (波及効果等) | 免除による給食事務業務の減少 |

| | |
|------|---|
| 事業番号 | 2 |
|------|---|

| | |
|-----|-------------------|
| 事業名 | がんばる観光事業者応援事業費補助金 |
|-----|-------------------|

【事業概要】

| | |
|------------|---|
| 事業目的・効果 | コロナ過による宿泊需要低下という環境下において脱コロナ後の誘客を目指し取り組む宿泊事業者に対して、宿泊費割引キャンペーン実施に係る費用を支援する |
| 事業概要 | がんばる観光事業者応援事業費補助金 |
| 事業実績・積算根拠等 | 観光キャンペーン事業費補助 ・宿泊費補助 3,000円×12,352人 = 37,056,000円 ・事務費（印刷費等） 692,425円 |
| 交付対象者 | 村内事業者（宿泊事業者） |

【事業費及び財源】

| | |
|-------|------------|
| 事業費 | 37,748,425 |
| 交付金 | 37,748,425 |
| その他財源 | |
| 一般財源 | 0 |

【評価】

| | |
|------------------|---|
| 事業評価 （直接的効果等） | 村内宿泊事業者（3施設）で構成された田野畑村観光誘客対策協議会への補助を実施し、同補助による観光キャンペーンを利用した宿泊者は12,352名、売上は132,524,170円となり、誘客及び売上増に効果が認められた。 |
| 事業評価 （波及効果等） | 宿泊者誘客に効果的に活用され、新型コロナウイルス感染症を原因とする廃業はなく、宿泊事業者の経営支援に効果を上げた。 |

| | |
|------|---|
| 事業番号 | 3 |
|------|---|

| | |
|-----|----------------|
| 事業名 | たのはた産品消費拡大支援事業 |
|-----|----------------|

【事業概要】

| | |
|------------|--|
| 事業目的・効果 | 脱コロナ後を見据え、田野畑産品をPRするため、ギフト等の発送料無料キャンペーンに係る経費を支援することで消費拡大を目指すもの |
| 事業概要 | たのはた産品消費拡大支援事業費補助金 |
| 事業実績・積算根拠等 | たのはた産品消費拡大支援事業費補助金 【田野畑村産業開発公社】 カタログギフト販売 2,807件 4,176,960円 【思惟の風】 インターネット販売 473件 489,717円 |
| 交付対象者 | 田野畑村産業開発公社、思惟の風 |

【事業費及び財源】

| | |
|-------|-----------|
| 事業費 | 4,674,877 |
| 交付金 | 4,500,000 |
| その他財源 | 0 |
| 一般財源 | 174,877 |

【評価】

| | |
|------------------|---|
| 事業評価 (直接的効果等) | 発送費用を支援したことで村内外から申し込みが寄せられ、目標として定めた3,000件を上回る3,280件の販売に繋がり田野畑の特産品等の消費拡大が図られた。 |
| 事業評価 (波及効果等) | - |

| | |
|------|---|
| 事業番号 | 4 |
|------|---|

| | |
|-----|------------------|
| 事業名 | 田野畑村子育て世帯臨時特別給付金 |
|-----|------------------|

【事業概要】

| | |
|------------|---|
| 事業目的・効果 | コロナ過における物価高騰等により経済負担を強いられている未就学児を扶養する世帯の生活を支援する |
| 事業概要 | 子育て世帯臨時特別給付金の支給 |
| 事業実績・積算根拠等 | 82人×10千円=820千円 |
| 交付対象者 | 未就学児扶養世帯 |

【事業費及び財源】

| | |
|-------|---------|
| 事業費 | 820,000 |
| 交付金 | 800,000 |
| その他財源 | 0 |
| 一般財源 | 20,000 |

【評価】

| | |
|------------------|--|
| 事業評価 (直接的効果等) | 対象世帯62世帯全てに対して給付金を支給し、子育て世帯の家計負担の軽減を図ることができた。 |
| 事業評価 (波及効果等) | 本村で把握している全ての児童分を給付することができた。 子育て世帯への家計負担を軽減することができた。 |

| | |
|------|---|
| 事業番号 | 5 |
|------|---|

| | |
|-----|---------------------|
| 事業名 | たのはた産品を活用した商品開発支援事業 |
|-----|---------------------|

【事業概要】

| | |
|------------|---|
| 事業目的・効果 | 脱コロナ後の交流人口増を見据え、村内事業者の持続可能な商品づくりを支援する（村内事業者の商品開発を村が代行して実施する） |
| 事業概要 | 商品開発業務委託費 |
| 事業実績・積算根拠等 | <p>田野畑の味セット開発業務委託 3,448,500円</p> <p>村内飲食業者のメニューのレトルト商品等を3点開発した</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たのはた若布スープカレー 500個 ・金運なまこパン 1,400個 ・あい鴨こくうまタンドリー仕立て 294本 |
| 交付対象者 | 村内事業者（小売業、卸し・製造業、宿泊業者） |

【事業費及び財源】

| | |
|-------|-----------|
| 事業費 | 3,448,500 |
| 交付金 | 3,448,000 |
| その他財源 | 0 |
| 一般財源 | 500 |

【評価】

| | |
|------------------|---|
| 事業評価 （直接的効果等） | コロナ禍により、通常営業の縮小による収入が減少した村内店舗へ、通常営業再開後の売上に繋がる商品開発支援をした。 |
| 事業評価 （波及効果等） | 商品開発時のヒアリングにより、各店舗店主の積極的な意見が反映された商品に仕上がった。各店舗、商品開発に携わったことで、コロナ禍ではあるが店舗の活力を生み出せる成果品となった。 |

| | |
|------|---|
| 事業番号 | 6 |
|------|---|

| | |
|-----|----------------|
| 事業名 | 菌床しいたけ生産緊急支援事業 |
|-----|----------------|

【事業概要】

| | |
|------------|--|
| 事業目的・効果 | コロナ過における資材高騰による村内生産者の負担を軽減するため、サンマッシュ田野畑が販売する菌床ブロック購入の支援を行い、生産意欲の維持を図るもの |
| 事業概要 | 菌床しいたけ生産緊急支援事業費補助金 |
| 事業実績・積算根拠等 | 生産資材に対する補助 実績：30円×121,680菌床=3,650,400円 村内菌床しいたけ生産者に対し菌床ブロックを販売する、株式会社サンマッシュ田野畑へ補助金を交付し、生産者へは30円を値引いた金額で販売した。 |
| 交付対象者 | 村内菌床しいたけ生産者 |

【事業費及び財源】

| | |
|-------|-----------|
| 事業費 | 3,650,400 |
| 交付金 | 3,650,000 |
| その他財源 | 0 |
| 一般財源 | 400 |

【評価】

| | |
|------------------|----------------------------------|
| 事業評価 (直接的効果等) | コロナ過における資材高騰による村内生産者の負担の軽減が図られた。 |
| 事業評価 (波及効果等) | 資材費の一部支援により、経営体の生産意欲の向上が図られた。 |

| | |
|------|---|
| 事業番号 | 7 |
|------|---|

| | |
|-----|------------|
| 事業名 | プレミアム商品券事業 |
|-----|------------|

【事業概要】

| | |
|------------|--|
| 事業目的・効果 | 25%のプレミアム付商品券の販売（500円券×10枚を4,000円で販売）により、コロナ過における物価高騰等により経済負担を強いられている住民への経済支援を行うとともに、村内企業利用を促すことで大きく落ち込んだ村内の消費喚起を行い、もって中小企業者の事業継続を支援する |
| 事業概要 | プレミアム商品券発行業務委託（発行事務、プレミアム分） |
| 事業実績・積算根拠等 | 発行事務委託2,914,218円 （印刷費 880,000円、換金事務手数料 878,218円、 消耗品費・通信費 1,156,000円） プレミアム 7,983,800円 （100円×10枚×16,000セット） |
| 交付対象者 | 村民（経済支援）、村内企業（消費喚起） |

【事業費及び財源】

| | |
|-------|------------|
| 事業費 | 10,898,018 |
| 交付金 | 10,400,000 |
| その他財源 | 0 |
| 一般財源 | 498,018 |

【評価】

| | |
|------------------|---|
| 事業評価 （直接的効果等） | 5,000円分商品券を16,000セット完売し、発行総額は80,000千円。 79,838千円（99.5%）が使用され、地域内消費の喚起につながった |
| 事業評価 （波及効果等） | 利用者属性は高齢者の購入が8割を占め、コロナ禍にあって地元消費を喚起することができた。 燃料等が高騰しているため燃料費高騰対策としても一定の役割が果たせた。 |

| | |
|------|---|
| 事業番号 | 8 |
|------|---|

| | |
|-----|----------|
| 事業名 | 観光情報発信事業 |
|-----|----------|

【事業概要】

| | |
|------------|--|
| 事業目的・効果 | コロナ過で落ち込む観光需要の喚起とコロナ過にあっても地域、村、村民が活気を取り戻し、安心して安定した生活が送れるよう、村の紹介及び交流拡大のためのPR活動を行う |
| 事業概要 | 観光情報発信業務委託料 |
| 事業実績・積算根拠等 | 業務委託料 3,000,000円 ・ 動画制作業務（撮影、編集ほか） 1,900,000円 ・ 情報発信業務（テレビCM、YouTube広告ほか） 1,100,000円 |
| 交付対象者 | 村内観光事業者 |

【事業費及び財源】

| | |
|-------|-----------|
| 事業費 | 3,000,000 |
| 交付金 | 3,000,000 |
| その他財源 | 0 |
| 一般財源 | 0 |

【評価】

| | |
|------------------|--|
| 事業評価 （直接的効果等） | インターネットへの動画広告を配信したところ、掲載料286,044回、視聴完了数117,861回と当初の想定を上回る数値であった。年齢や性別、居住地を絞った配信とビュー数も把握が可能なことからTVCMよりも手ごたえを感じた。15秒版のCM動画の完成度が高く、好評を得た。 |
| 事業評価 （波及効果等） | 村内宿泊施設では、コロナ過であったが、TVCMやインターネット広告を流した近隣や隣県からの宿泊客が多く、宿泊客の回復が見られた。番組パブリシティを活用した村産品PRも行い、ギフト商品の販売に効果があった。事業全体をとおして観光客誘致、地域振興につながった。 |

| | |
|------|---|
| 事業番号 | 9 |
|------|---|

| | |
|-----|------------|
| 事業名 | 教育旅行誘致支援事業 |
|-----|------------|

【事業概要】

| | |
|------------|--|
| 事業目的・効果 | 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う旅行需要の低下により打撃を受けている村内宿泊事業者を支援するため、宿泊費補助を行い、新型コロナの影響で高まる県内教育旅行需要を取り込む |
| 事業概要 | 教育旅行誘致支援事業費補助金 |
| 事業実績・積算根拠等 | 宿泊費補助 2,000円×1,139人 = 2,278,000円 |
| 交付対象者 | 村内宿泊事業者 |

【事業費及び財源】

| | |
|-------|-----------|
| 事業費 | 2,278,000 |
| 交付金 | 2,278,000 |
| その他財源 | 0 |
| 一般財源 | 0 |

【評価】

| | |
|------------------|---|
| 事業評価 (直接的効果等) | 教育旅行宿泊者数 目標1,250人に対して実績1,139人(目標比91.1%) 売上ベースで9,112,000円(単価8千円×1,139人)の効果が生まれた |
| 事業評価 (波及効果等) | コロナ過で高まる県内教育旅行需要の取り込みの呼び水となった |

| | |
|------|----|
| 事業番号 | 11 |
|------|----|

| | |
|-----|--------------------|
| 事業名 | 田野畑村産業開発公社営業活動促進事業 |
|-----|--------------------|

【事業概要】

| | | | | | | | | | | | |
|-------------|---|------------|----------|---------|----------|-----------|----------|-----|--------------|-------------|------------|
| 事業目的・効果 | 長引くコロナ過により飲食店の時短営業や休校等による学乳消費の減により、牛乳・乳製品の売上が伸び悩んでおり、村の基幹産業である酪農を支える産業開発公社の経営が厳しい状況にある。村産乳製品の製造販売者である田野畑村産業開発公社の①営業活動の強化等による販路拡大への取り組み②ICT活用によるデータを活用した効率的な営業活動及び業務効率化による営業業務従事工数確保の取り組みを支援する | | | | | | | | | | |
| 事業概要 | 田野畑村産業開発公社経営強化支援補助金 | | | | | | | | | | |
| 事業実績・積算根拠等 | 補助金 5,000,000円 補助対象事業費 5,000,349円 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>内訳：販路拡大活動費</td> <td>328,083円</td> </tr> <tr> <td>チラシ等製作費</td> <td>619,322円</td> </tr> <tr> <td>商品サンプル製作費</td> <td>162,978円</td> </tr> <tr> <td>研修費</td> <td>0円（Web研修のため）</td> </tr> <tr> <td>売上管理システム導入費</td> <td>3,889,966円</td> </tr> </table> | 内訳：販路拡大活動費 | 328,083円 | チラシ等製作費 | 619,322円 | 商品サンプル製作費 | 162,978円 | 研修費 | 0円（Web研修のため） | 売上管理システム導入費 | 3,889,966円 |
| 内訳：販路拡大活動費 | 328,083円 | | | | | | | | | | |
| チラシ等製作費 | 619,322円 | | | | | | | | | | |
| 商品サンプル製作費 | 162,978円 | | | | | | | | | | |
| 研修費 | 0円（Web研修のため） | | | | | | | | | | |
| 売上管理システム導入費 | 3,889,966円 | | | | | | | | | | |
| 交付対象者 | 田野畑村産業開発公社 | | | | | | | | | | |

【事業費及び財源】

| | |
|-------|-----------|
| 事業費 | 5,000,000 |
| 交付金 | 5,000,000 |
| その他財源 | |
| 一般財源 | 0 |

【評価】

| | |
|------------------|---|
| 事業評価 (直接的効果等) | 新規販路獲得数 目標10社、実績3社 |
| 事業評価 (波及効果等) | 本事業実施にあたり、神戸市や関東圏など積極的な営業活動に取り組むことができた。売上管理システムの導入により、業務改善が図られ、今後の営業計画を立てやすくなるなど経営力向上が図られた。 |

| | |
|------|-------|
| 事業番号 | 12・16 |
|------|-------|

| | |
|-----|----------------|
| 事業名 | 農林水産物安定生産支援補助金 |
|-----|----------------|

【事業概要】

| | |
|------------|---|
| 事業目的・効果 | 長引くコロナ過に加え資材高騰の打撃を受けている農林漁家等における、資機材等の購入費等を補助し、生産活動の継続・安定及び経営支援を図る |
| 事業概要 | 生産者に対する種子等ほか、飼料、肥料、燃料、資機材の購入費及び修繕費支援 農林漁家：1/2（上限100千円） 法人等：1/2（上限500千円） 組合：1/2（上限1,500千円） |
| 事業実績・積算根拠等 | 種子、種苗、稚魚、資機材購入・修繕 農家 32件 2,969,124円 漁家 45件 4,644,877円 林家 1件 100,000円 法人等 14件 6,528,737円 組合 1件 1,500,000円 (水産振興計画に基づく事業及び組合員の所得向上に繋がる先導的事業に限る)、 一部事務委託費 400千円 |
| 交付対象者 | 村内で農林水・畜産物（加工品を含む）を生産し、出荷、販売している生産者、法人 |

【事業費及び財源】

| | |
|-------|------------|
| 事業費 | 16,142,738 |
| 交付金 | 15,372,000 |
| その他財源 | 0 |
| 一般財源 | 770,738 |

【評価】

| | |
|------------------|------------------------------|
| 事業評価 (直接的効果等) | 長引くコロナ過及び資材高騰に伴う廃業事業者が出ていない。 |
| 事業評価 (波及効果等) | 経費支援により農林漁家等の生産意欲の向上が図られた。 |

| | |
|------|----|
| 事業番号 | 13 |
|------|----|

| | |
|-----|-------------|
| 事業名 | 三陸鉄道運行維持支援金 |
|-----|-------------|

【事業概要】

| | |
|------------|--|
| 事業目的・効果 | 新型コロナウイルス感染症拡大による運賃収入の大幅減及び原油価格高騰による燃油費の増加等により打撃を受けている三陸鉄道株式会社を岩手県及び沿線市町村が支援することにより、地域公共交通を維持しようとするもの |
| 事業概要 | 三陸鉄道運行維持支援金 |
| 事業実績・積算根拠等 | 支援総額194,000千円のうち、県が50.0%に当たる97,000千円、沿線市町村が残り50.0%にあたる97,000千円を負担 沿線市町村間の負担割合は人口、駅数等により按分 田野畑村負担額は4,652千円（一般財源652千円充当） |
| 交付対象者 | 三陸鉄道株式会社 |

【事業費及び財源】

| | |
|-------|-----------|
| 事業費 | 4,652,000 |
| 補助金 | 4,652,000 |
| その他財源 | 0 |
| 一般財源 | 0 |

【評価】

| | |
|------------------|--|
| 事業評価 (直接的効果等) | 三陸鉄道の経営支援により上り34本、下り35本の運行が継続され、地域公共交通の維持が図られた |
| 事業評価 (波及効果等) | - |

| | |
|------|----|
| 事業番号 | 14 |
|------|----|

| | |
|-----|-----------------|
| 事業名 | 介護施設物価高騰対策支援交付金 |
|-----|-----------------|

【事業概要】

| | |
|------------|--|
| 事業目的・効果 | コロナ過において食料品、エネルギー価格の物価高騰の影響を受けている村内介護施設事業者を支援することにより、地域の介護サービスの維持、安定化を図ろうとするもの |
| 事業概要 | 食料品、エネルギー（電気、ガス、灯油等）価格の物価高騰による増嵩分を支援 |
| 事業実績・積算根拠等 | <p>介護施設の食料品、エネルギー（電気、ガス、灯油等）に係る令和4年（1～12月）支払額から令和3年（1～12月）支払額を減じて得た物価高騰相当額を支援。</p> <p>支援交付金合計額 7,486千円</p> <p>○A法人 （令和4年支払額37,119千円－令和3年支払額31,892千円）×100％＝5,227千円</p> <p>○B法人 （令和4年支払額25,477千円－令和3年支払額23,218千円）×100％＝2,259千円</p> |
| 交付対象者 | 村内で介護サービスを提供する法人 |

【事業費及び財源】

| | |
|-------|-----------|
| 事業費 | 7,486,000 |
| 交付金 | 7,000,000 |
| その他財源 | 0 |
| 一般財源 | 486,000 |

【評価】

| | |
|------------------|--|
| 事業評価 （直接的効果等） | 物価高騰の影響を受けた2法人に対して交付金を交付し、地域の介護サービスの維持、安定化を図ることができた。 |
| 事業評価 （波及効果等） | 介護サービス利用者が費用負担が増えることなく継続的に安心してサービスを利用することができた。 |

| | |
|------|----|
| 事業番号 | 15 |
|------|----|

| | |
|-----|-------------------|
| 事業名 | 障害福祉施設物価高騰対策支援交付金 |
|-----|-------------------|

【事業概要】

| | |
|------------|---|
| 事業目的・効果 | コロナ過において食料品、エネルギー価格の物価高騰の影響を受けている村内の障害福祉施設事業者を支援することにより、地域の障害福祉サービスの維持、安定化を図ろうとするもの |
| 事業概要 | 食料品、エネルギー（電気、ガス、灯油等）価格の物価高騰による増嵩分を支援 |
| 事業実績・積算根拠等 | 障害福祉施設の食料品、エネルギー（電気、ガス、灯油等）に係る令和3年度支払額に物価上昇率を乗じて得た令和4年度における増嵩見込額を支援。物価上昇率は、消費者物価指数（令和4年8月分）の前年同月比を使用。食料品4.7%増、電気21.5%増、ガス10.3%増、灯油18.0%増。 支援交付金合計額 70千円 D法人 増嵩額70千円×100% = 70千円 |
| 交付対象者 | 村内で障害福祉サービスを提供する法人 |

【事業費及び財源】

| | |
|-------|--------|
| 事業費 | 70,000 |
| 交付金 | 70,000 |
| その他財源 | 0 |
| 一般財源 | 0 |

【評価】

| | |
|------------------|--|
| 事業評価 （直接的効果等） | 食料品、エネルギー価格の高騰を受けている障害福祉サービス事業所に対し、経費を助成することにより、安定的継続的なサービス提供に資することが出来た。 |
| 事業評価 （波及効果等） | 事業所を支援することにより、その利用者の継続的通所等が図られた。 |